

令和元年度 三戸町

決算



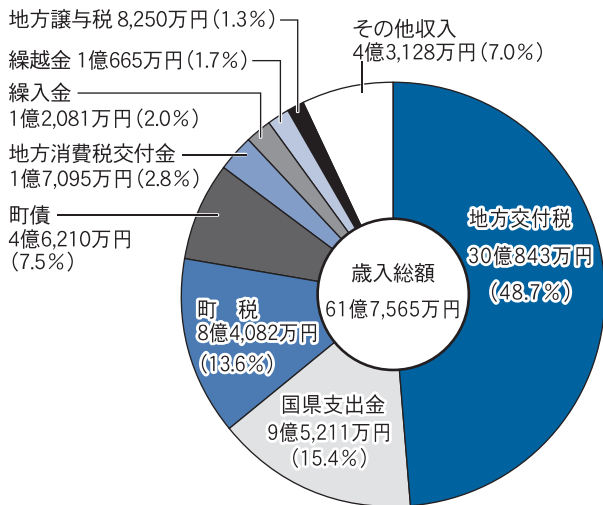
令和元年度における三戸町の一般会計と7つの特別会計の決算（平成31年4月1日から令和2年3月31日までの1年間の収入と支出の実績）が、町議会9月定例会において認定されました。

町民の皆さんや事業所などから納めていただいた税金や、国、県からの交付金などをもとに、昨年度はどのような事業を実施したのか、その概要をお知らせします。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

一般会計

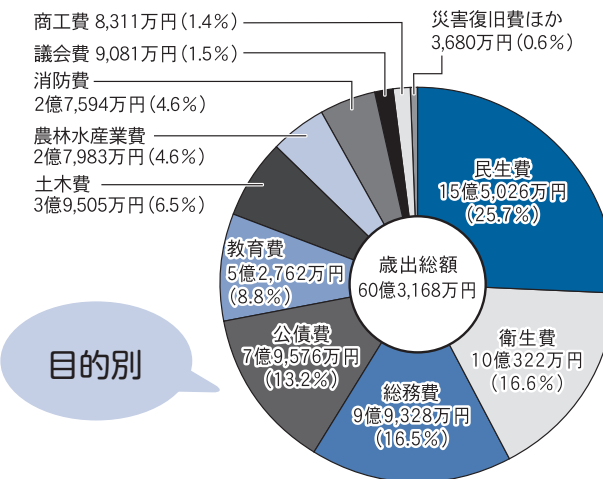
■歳入 61 億 7,565 万円（対前年度比 6.9%増）



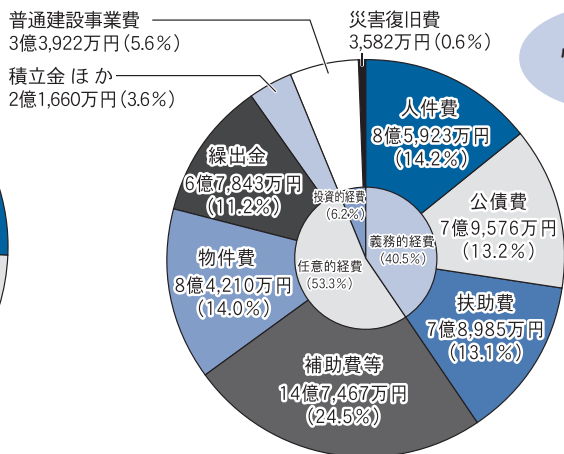
町会計の中心である一般会計は、歳入が61億7,565万円、歳出が60億3,168万円で、差引1億4,397万円の黒字決算となりました。

前年度と比較すると、三戸地区環境整備事務組合負担金の増による補助費等の増加、学校施設空調設備設置事業費による普通建設事業費の増加により、歳入は3億9,725万円、歳出は4億6,293万円増加しました。

■歳出 60 億 3,168 万円（対前年度比 8.3%増）



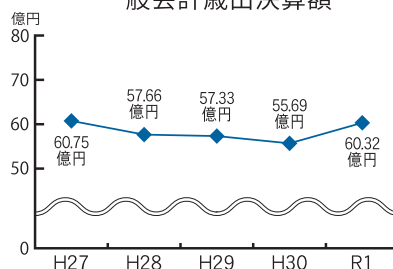
目的別



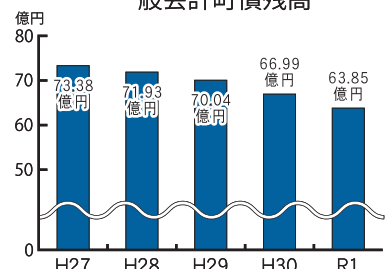
性質別

令和元年度の一般会計歳出決算額は、補助費等、普通建設事業費の増加により直近5年間の中で平成27年度に次ぐ規模となりました。一般会計町債残高は、小中一貫校の建設が本格的に始まった平成23年度から増加しましたが、令和元年度末残高は前年度より3.14億円減の63.85億円となりました。

一般会計歳出決算額



一般会計町債残高



おもな取り組み

令和元年度は主に以下のような事業を実施しました。

学校施設空調設備設置事業 【教育費】 6,086 万円

熱中症予防対策のため、町内学校施設に空調を整備しました。

消防団屯所新築・消防ポンプ自動車整備事業 【消防費】 4,873 万円

三戸町消防団第6分団（細谷）の屯所新築工事と消防ポンプ自動車の更新を行いました。

橋梁・道路構造物等点検事業 【土木費】 3,178 万円

下川原橋ほか21橋の橋梁と、道路法面、擁壁などの道路構造物の法定点検を実施しました。

地域商社運営支援事業 【総務費】 2,966 万円

町と民間企業との共同出資により設立した地域商社(株)SANNOWAの商品開発、広告宣伝などの運営費を支援しました。

子ども医療費助成事業 【民生費】 2,098 万円

中学校卒業までの入院・通院費、高校生などの入院費を助成しました。

移住定住促進事業 【総務費】 1,479 万円

住宅取得助成・リフォーム助成、借家賃助成、奨学金返済金助成などを実施しました。

11ぴきのねこラッピングバス・ラッピング電車運行事業 【商工費】 762 万円

11ぴきのねこラッピングバスの運行に加え、令和元年度から新たにラッピング電車の運行を開始しました。

りんご放任園等緊急伐採事業費補助金 【農林水産業費】 74 万円

りんご園地などの放任園処理費用を支援しました。

【町制施行130周年記念事業】

町制施行130周年記念事業として主に以下の事業を実施しました。

11ぴきのねこのまちづくり事業 【総務費】 471 万円

熱気球搭乗体験や街灯フラッグ取付工事を実施しました。

観光PR動画製作、フォトコンテスト開催事業 【商工費】 296 万円

町観光PR動画の製作や、町の風景などのフォトコンテストを開催しました。

町制施行130周年記念式典 【総務費】 243 万円

町制施行130周年を記念して式典を開催しました。



消防団屯所や車両の整備を行い、消防団活動が充実



キャンベル・アーリーぶどうジュースの開発や、首都圏などで宣伝活動するSANNOWA



新たに運行を開始した11ぴきのねこラッピング電車



リンゴの木伐採のようす



町民大運動会で力を合わせて表現した「130」の文字

基金残高

積立基金残高は18億3,615万円で、減債基金の増加などにより、前年度と比較すると1億1,666万円増加しました。

ふるさと三戸応援基金は、ふるさと納税として寄せられた寄附金を基金に積み立て、翌年度以降の事業に活用しています。

基金名		令和元年度	平成30年度	増 減
特定目的基金	財政調整基金	3億9,641万円	3億9,625万円	16万円
	減債基金	7億4,259万円	6億6,253万円	8,006万円
	三戸町地域医療特別対策基金	2億1,114万円	2億1,091万円	23万円
	三戸町地域福祉基金	2億876万円	2億874万円	2万円
	ふるさと三戸応援基金	1億4,544万円	1億427万円	4,117万円
	三戸町教育振興基金	4,358万円	5,124万円	△766万円
	三戸町総合行政システム導入基金	5,046万円	5,046万円	—
	三戸町過疎地域自立促進特別事業基金	3,513万円	3,509万円	4万円
森 林 環 境 譲 与 税 基 金		264万円	—	264万円
合 計		18億3,615万円	17億1,949万円	1億1,666万円

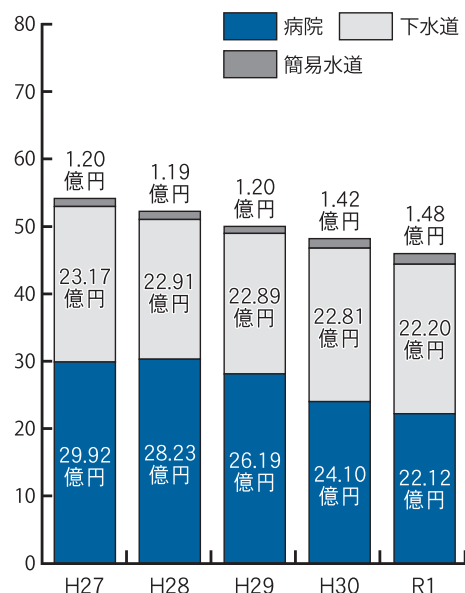
特別会計

三戸中央病院の収益的収支は、一般会計からの繰入金の増額により、収入が16億8,762万円、支出が16億6,989万円で、差引1,773万円の当期純利益となりました。

介護保険特別会計は、保険給付費が増加したため、歳出は3,782万円増の17億1,639万円となりました。

特別会計の町債は、償還額が発行額を上回っているため、前年度より町債残高は減少しています。

特別会計町債残高



会計名		収入額	支出額	差 引
病 院	収益	16 億 8,762 万円	16 億 6,989 万円	1,773 万円
	資本	2 億 431 万円	3 億 420 万円	△ 9,989 万円
国民健康保険		13 億 2,813 万円	12 億 7,947 万円	4,866 万円
介護 保 険		17 億 6,741 万円	17 億 1,639 万円	5,102 万円
下 水 道		2 億 4 万円	1 億 9,518 万円	486 万円
後期高齢者医療		1 億 2,590 万円	1 億 2,571 万円	19 万円
簡 易 水 道		3,999 万円	3,814 万円	185 万円
学 校 給 食		3,517 万円	3,489 万円	28 万円

財政健全化比率

令和元年度決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、いずれの比率についても基準を下回る結果となりました。また、公営企業会計における資金不足比率については、病院会計において資金不足額が発生しています。

健全化判断比率

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	早期健全化基準 財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	15.00% 20.00%
連結実質赤字比率	—	—	—	20.00% 30.00%
実質公債費比率	11.3%	10.3%	10.8%	25.0% 35.0%
将来負担比率	60.3%	72.0%	86.0%	350.0%

資金不足比率

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	経営健全化基準
病 院	8.8	7.4	5.6	20.0%
簡易水道	—	—	—	
下 水 道	—	—	—	

※「—」は、実質赤字額・資金不足額がないことを表しています。
※資金不足比率とは、公営企業の資金不足（流動資産－流動負債など）を、料金収入と比較して指標化したものです。